育英会だより

発行所
財団法人 漁船海難遺児育英会
〒101-0047 東京都千代田区
内神田2丁目2番5号
光正ビル6階
電話 03（3256）1981
FAX 03（3256）1982
E-mail:mizuiro.ikuei@eos.ocn.ne.jp
水色の羽根募金運動

平成十六年度事業の概要

平成十七年度第一回理事会・評議員会開催

去る五月十一日（水）、『平成十七年度第一回理事会及び評議員会』が開催され、議事に先立ち理事長が次のように挨拶されました。

「平成十六年度は本育英会設立以来一貫して育英事業の充実・発展に尽力されました理事長が七月に逝去され、私がその後任に就任し、理事の皆様方にもご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

本育英会を支える水産業界は、厳しい環境の下、なかなか苦境から抜け出せない状態が依然として続いております。また、金利水準も低いままで推移しております。

こうした中ではありましたが、平成十六年度は運用収入・寄付金収入ともに当初予算を僅かですが上回る数字を確保でき、滞りなく育英事業を実施することができましたのも、皆様方のご支援・ご協力によるものと考えております。

平成十六年度の事業概況は、一億七二〇〇万円弱をもって奨学生延べ四六二名をお世話しました。本年度の学資給与奨学生新規採用者は二八名で昨年度と同様でしたが、遺族の気持ちを考えると誠に心が痛む思いです。

なお、事業報告並びに収支決算については、議案として諮りますが、二億五〇〇〇万円を基本財産に繰り入れ、事業基盤の強化を図り将来に備えたいと考えております。」

なお、事務局から提案された平成十六年度事業報告書並びに収支決算書は、原案のとおり無事承認されました。

また、同時に評議員として、田中傳氏（山口県漁業協同組合連合会代表理事会長）が新たに選任され、また、任期満了に伴う奨学生選考委員については、荒田雅子氏、今村弘二氏、木山清氏、倉林照雄氏、鈴木寿和氏、徳野勤氏、三宅哲夫氏の七名が選任されました。

◎事業の概況

1．学資給与事業

前年度と同様の月額とし、幼児から高校生等までの奨学生394名に対して合計68,792,000円を給与した。

また、小学校新入生12名に600,000円、中学校新入生20名に600,000円を入学記念品として、また、中学校卒業生1名に50,000円を卒業記念品として贈呈した。

2．奨学金貸与事業

前年度と同様の月額とし、高校等奨学生16名に2,475,000円、うち新規採用者2名に入学一時金200,000円を、また、大学等奨学生51名に30,300,000円、うち新規採用者10名に入学一時金4,700,000円を貸与した。

なお、貸与金返還額は、総額60,936,400円であった。

3．育英事業推進事業

漁船海難遺児を励ます全国協議会、同地方協議会及び全国漁協女性部連絡協議会などの協力を得て、全国各地で行われた各種イベントにおいて募金活動を実施した。

また、ホームページを用い事業のＰＲや本会の現状の公開等を行った。

◎寄付金・助成金

「第8期漁船海難遺児育英資金募金運動」の最終年度にあたる本年度の寄付金は、70,913,000円余であった。

また、前年度に引き続き、日本財団から学資給与事業に対し7,100,000円の助成金が交付された。

戦没・殉職船員追悼式

五月十二日（木）、神奈川県横須賀市観音崎公園「戦没船員の碑」にて『第三十五回戦没・殉職船員追悼式』がしめやかに執り行われました。

この式典は、先の大戦で尊い犠牲となられた戦没船員六〇，六〇八名及び、海難や労働災害により不幸にして殉職された船員二，八三四名の慰霊と海上永遠の平和を祈念するため、ご遺族並びに（財）日本殉職船員顕彰会をはじめとする関係者の方々によって毎年実施されています。

亡き船員の方々のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

※人数は平成十七年五月現在のものです。

兵庫県漁民物故者合同供養祭

六月十一日（土）、約一五〇名の参列者を迎え、『第三十回兵庫県漁民物故者合同供養祭』が、和歌山県高野山一兵庫県漁民物故者合同慰霊塔」にてしめやかに執り行われました。

この供養祭は、県内の漁業・水産業の振興発展に努力された方々の偉業を顕彰し永代供養するとともに、不慮の災禍の絶滅を祈念するために毎年行われているもので、三十周年の節目を迎えられた今年は、新たに一七八柱のご尊霊が合祀されました。

物故者におかれましては、心よりご冥福をお祈り申し上げます。

漁船海難遺児と母の文集
作文・詩歌・イラスト募集

本会設立35周年を記念し作成されます「漁船海難遺児と母の文集・第７集」の作品を、昨年７月より募集してまいりましたが、残念ながら応募数が少なく、文集の刊行が厳しい状況にございます。つきましては、**応募締切を１ヶ月間延長させていただきます**ので、皆さん奮ってご応募ください。

題　　材／作文・詩歌・イラストともに自由

◆奨学生及び保護者の場合：家庭の近況や学校生活等身近な内容でも結構です。
例）「事故防止を願って」「お父さんの思い出」「将来の夢」

◆励ましおじさん・おばさんの場合：奨学生及び保護者への激励
例）「みんな、がんばれ！」「応援してます」

◆イラストは挿し絵として使用いたします。アニメキャラクター等の絵はご遠慮願います。

応募内容／作文・詩歌：原稿用紙（４００字詰め）２～４枚程度
イラスト：ハガキ～Ａ４サイズ大のもの

◆作文・詩歌はお手持ちの原稿用紙をご利用いただくか、専用の応募用紙をお送りいたしますので本会までご連絡ください。

◆作品には氏名・住所・標題の他、在学生は学校名と学年を必ず記入してください。

締　　切／平成１７年　８月１５日（月）本会必着

刊行予定／平成１７年１０月３１日（月）

［お問い合わせ先］
財団法人　漁船海難遺児育英会
〒101-0047　東京都内神田2-2-5　光正ビル6階
ＴＥＬ：03-3256-1981（平日9～17時受付）
ＦＡＸ：03-3256-1982（24時間受付）
E-mail：mizuiro.ikuei@eos.ocn.ne.jp

＊ご応募いただいた方全員に文集と記念品を贈呈いたします。

ご応募お待ちしております！

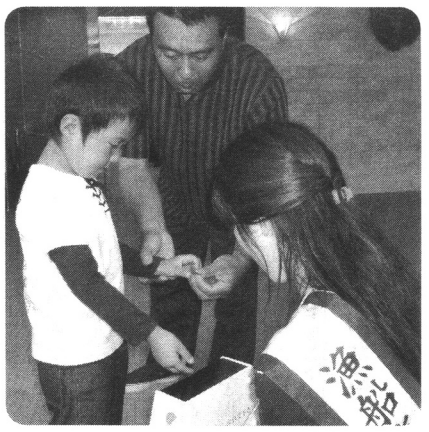
再生紙使用

第五十五回 浅海増殖研究発表全国大会

六月十日（金）、神奈川県箱根町「湯本富士屋ホテル・コンベンションホール」において、『第五十五回浅海増殖研究発表全国大会』並びに『海苔機械資材展示会』（浅海増殖研究中央協議会・全国海苔貝類漁業協同組合連合会主催）が開催されました。

当日は、大会関係者の方々のご協力のもと展示会会場内等にて募金活動が行われ、朝からの雨にもかかわらず来場された多くの皆様より暖かいご支援を賜ることができました。

ここに深く感謝申し上げます。



平成十七年度 第一回奨学生選考委員会

去る五月十日（火）、『平成十七年度第一回奨学生選考委員会』が開催され、「第一回奨学生出願者（四月二十五日締切り）の選考」について審議されました。この結果、幼稚園・小中高等学校在学の学資給与奨学生七名、高校等在学の貸与奨学生七名（学資給与金と併願）、大学等在学の貸与奨学生十八名、合計三十二（実質二十五）名の採用が決定しました。

なお、前年度からの継続奨学生と併せて、新規奨学生を加えた六月十五日現在の奨学生数は、別表「都道府県別奨学生数」のとおりです。

育英基金 『募金・ご寄付』のお礼

平成十七年三月から五月までにご寄付をいただいた方々のご芳名を掲げ、そのご芳志に厚くお礼申し上げます。

※ご芳名（敬称略）

一、**漁協系統募金**（各都道府県の漁連、信漁連等で構成する「漁船海難遭児を励ます地方協議会（略称・地方協）」等で取り扱った分で、一般寄付を含みます。）

【三月】◎**北海道**▽丸本本間水産㈱▽第四十三回マリンバンク推進委員全道大会演芸有志御一同◎**青森県**▽青森県新海洋法対策協議会会長三村申吾◎**岩手県**▽気仙沼郡漁業協同組合連合会▽釜石市漁業協同組合連合会▽山田漁業協同組合連合会▽宮古湾漁業協同組合連合会▽信用漁業協同組合連合会▽漁業共済組合▽漁船保険組合▽漁業信用基金協会▽共水連岩手県事務所▽近海漁船漁業協会▽さけ・ます増殖協会▽定置漁業協会▽漁港漁村協会▽水産加工連▽沿岸漁船漁業組合▽織笠イワガキ養殖研究会▽深渡栄一▽漁婦連役員ＯＢ会▽秋さけ消費拡大推進協議会▽大槌町漁協女性部▽全国海友婦人会宮古支部▽漁連南部支所職員御一同▽田野畑水産祭り▽久慈東高等学校▽山本清一郎―香典返し▽陸前高田市水産業祭り実行委員会▽大森輝▽山崎義一―香典返し▽伊藤博▽広田半島大漁祭り実行委員会▽宮古湾漁連会員漁協参事会▽岩船靖夫▽宮古市役所水産課職員御一同▽堀内忠雄▽宮古地方振興局水産部▽共友会▽久慈市水産振興協議会▽㈳岩手県栽培漁業協会▽岩泉町役場▽大槌町役場▽田老町役場産業観光課▽水産技術センター▽種市町役場▽山田町役場▽大船渡市役所▽水産振興課▽漁港漁村課▽漁業取締事務所▽普代村建設水産課▽地方協◎**宮城県**▽地方協◎**山形県**▽漁協女性部念珠関支部▽地方協◎**福島県**▽㈶福島県栽培漁業協会▽水産事務所▽無線漁業協同組合▽水産グループ▽水産試験場▽水産種苗研究所▽漁連役職員厚生会◎**茨城県**▽地方協◎**新潟県**▽遠藤正▽鈴木三也▽山北さかなまつり▽岩船さかなまつり▽佐渡さかなまつり実行委員会▽交流大会募金箱▽赤泊漁協弥吉丸▽山北町漁協女性部▽田名部和宏▽西潟征子▽地方協◎**兵庫県**▽信漁連林崎支店▽㈲竜宝漁業　黒田庸太郎▽地方協◎**三重県**▽農林水産支援センター▽志摩市役所浜島支所▽地方協◎**京都府**▽地方協◎**岡山県**▽地方協◎**広島県**▽地御前かきチャリティーバザール実行委員会▽地方協◎**香川県**▽広田和子―香典返し◎**愛媛県**▽地方協◎**福岡県**▽黒木正弘▽地方協◎**長崎県**▽針尾魚類養殖研究会▽中山良夫◎**熊本県**▽海路口漁協女性部▽地方協◎**宮崎県**▽地方協◎**鹿児島県**▽鹿児島まぐろ同友会▽串木野まぐろフェスティバル実行委員会▽北さつま漁協長島支所青壮年部▽地方協

【四月】◎**青森県**▽豊かな海づくり大会実行委員会▽サンコーポレイション▽ダンスパブボギーズ▽海運㈱

二、一般寄付

【三月】◎**北海道**▽米倉水産㈱◎**青森県**▽大山チセ◎**宮城県**▽東北ドック鉄工㈱▽第二管区海上保安本部◎**埼玉県**▽冨元克昌▽小野沢通◎**千葉県**▽飯村久子◎**東京都**▽水産庁漁港漁場整備部整備課・漁政部企画課▽三水会▽全国漁協女性部連絡協議会▽㈳全国底曳網漁業連合会▽北見恭子▽ニチレイ共済会（ニチレイふれあい基金）事務局◎**神奈川県**▽鳥羽一郎▽水産総合研究センター◎**京都府**▽中上清吾◎**鳥取県**▽浜野茂夫◎**島根県**▽浜田水産高等学校生徒会◎**岡山県**▽吉田厚子◎**愛媛県**▽三瓶湾漁業協同組合女性部◎**鹿児島県**▽冨元明◎**沖縄県**▽沖縄総合事務局運輸部

【四月】◎**宮城県**▽小乗青年研究会◎**埼玉県**▽小野沢通▽渡辺洋▽冨元克昌◎**千葉県**▽飯村久子◎**東京都**▽梶浦富子▽新高丸乗組員御一同◎**神奈川県**▽水産総合研究センター▽三浦市観光協会三崎支部・食のフェスティバル実行委員会◎**富山県**▽布目久幸◎**京都府**▽中上清吾◎**奈良県**▽㈱南都水産◎**鳥取県**▽浜野茂夫◎**岡山県**▽吉田厚子◎**山口県**▽全国海友婦人会下関支部支部長遠藤澄子◎**鹿児島県**▽冨元明

【五月】◎**埼玉県**▽小野沢通▽冨元克昌◎**千葉県**▽飯村久子◎**東京都**▽水産庁四十一同期会▽全国漁業協同組合連合会▽水産庁漁政部漁政課船舶管理室開洋丸・照洋丸・東光丸・白竜丸◎**京都府**▽中上清吾◎**鳥取県**▽浜野茂夫◎**岡山県**▽吉田厚子◎**鹿児島県**▽冨元明

【五月】◎**北海道**▽高木敏―見舞返し▽濱田キク◎**青森県**▽漁業経営指導協会◎**千葉県**▽今関栄子▽臼井重治◎**静岡県**▽海の子フェスタ実行委員会２００４▽衛生員友愛会▽焼津船長会▽焼津司厨員会▽焼津釣舟部会▽地方協◎**愛知県**▽地方協◎**三重県**▽南島町▽河辺孝子―香典返し◎**大阪府**▽地方協◎**兵庫県**▽稲葉貴之―香典返し◎**高知県**▽藤原恵◎**福岡県**▽黒木正弘◎**長崎県**▽福島順也◎**大分県**▽水産関係親睦ゴルフコンペ▽伯洋

都道府県別奨学生数

（平成17年６月15日現在）

都道府県名	給与奨学生					貸与奨学生			合計	平成17年度第1回採用者						合計
	幼児	小学生	中学生	高校生等	小計	高校生等	大学生等	小計		幼児	小学生	中学生	高校生等給与	高校生等貸与	大学生等	
北海道	1	23	17	22	63	1	8	9	72						2	2
青森	1	4	2	6	13		2	2	15						1	1
岩手	1	2	4	7	14	2	4	6	20					2		2
宮城	3	5	7	9	24	1	3	4	28	1					1	2
秋田				1	1				1							
山形		1			1		1	1	2							
福島		2	1	5	8				8							
茨城			1	1	2		1	1	3							
千葉	1	3	2	2	8		1	1	9	1						1
東京		3	1	1	5		2	2	7						1	1
神奈川																
新潟	2	1	1		4				4	1						1
富山																
石川	1	1		2	4		1	1	5						1	1
静岡		1	3	1	5				5							
愛知				3	3				3							
福井																
三重			1		1				1							
京都			1	1	2				2							
大阪		1	2		3		1	1	4						1	1
兵庫		3	4	6	13		2	2	15						2	2
和歌山			2	1	3				3							
鳥取	1	1	3	2	7		1	1	8							
島根		3	4	5	12	1		1	13							
岡山	1	1			2				2							
広島		1	1		2		1	1	3						1	1
山口	1	4	3	7	15	1	3	4	19							
徳島			2	4	6		1	1	7							
香川		2	1		3		1	1	4							
愛媛		7	1	4	12	3		3	15					1		1
高知		1	4	6	11		1	1	12							
福岡	1	3	1	1	6		2	2	8	1						1
福岡県有明海																
佐賀県玄海																
佐賀県有明海		1	1		2				2							
長崎	2	6	6	9	23	2	4	6	29		3			1	4	8
大分		3	1	5	9	1	4	5	14					1	2	3
熊本		2	1	4	7				7							
宮崎	1	3	5	4	13	2		2	15					1		1
鹿児島	1	4	3	8	16	1	1	2	18						1	1
沖縄	1	4	4	3	12	1	2	3	15					1	1	2
合計	19	96	90	130	335	16	47	63	398	4	3			7	18	32

※学資給与奨学生の高校生等には養護児を含む。
※奨学金貸与奨学生には入学一時金のみの奨学生を含む。
※平成17年度第１回採用者は内数である。